

リハビリブログ

院内デイケアをイメージしたアクティビティを始めました！！

愛全病院では、筋力トレーニングなどの機能訓練だけでなく、生活リハビリや作業活動を通したリハビリテーションを提供しております。この3月より、単調になりがちな入院生活のなかで、楽しみのある生活や、メリハリのある生活、生活リズムを整えていただけることを目的に、リハビリ室では院内デイケアをイメージしたアクティビティをスタートしました。どなたでもなじみのある『書道』、季節を感じられる『ちぎり絵』を毎週時間を決めて開催しております。すでに、ご自身のやりたい活動に合わせてリハビリ室にいらっしゃる患者様や、担当のセラピストと参加する活動を決めていらっしゃる患者様がたくさん！！

これからも、患者様が『やりたい』活動を提供できるよう、リハビリ部みんなで活動内容を考えていきたいと思ひます。



広報誌「優」のバックナンバーをご覧ください！

愛全病院広報誌「優」は、2006年創刊号から最新号まで、愛全会のホームページに掲載しています。ホームページアドレス又はQRコードからご覧いただけます。



<https://www.aizenkai.or.jp/info/document.php>



外来担当医師表

診療科目：内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科
脳神経内科・リハビリテーション科・歯科

		月	火	水	木	金
午前	1診	堀 本	岡田(昌)	上 杉	松 井	井 手
	2診	岡田(祐)	山 田	宮 本	岡 本	
	3診		土 橋 整形(リハ科)	土 橋 整形(リハ科)		
	歯科	小 崎	小 崎	小 崎	小 崎	小 崎
午後	1診	井 手	堀 本	木 下	半 田	半 田
	2診	森 谷		森 谷	森 谷	
	3診	藤 田 整形(リハ科)			藤 田 整形(リハ科)	
	歯科	小 崎	小 崎	小崎/加藤	小 崎	小 崎

外来診療部長：松井 看護科長：中嶋



医療法人愛全会 愛全病院

〒005-0813
札幌市南区川沿13条2丁目1番38号
Tel.011-571-5670 Fax.011-572-8005
<https://www.aizenkai.or.jp>



じょうてつバス 「川沿12条2丁目」下車

- 地下鉄南北線[真駒内駅]から
硬石山行(南95番)、石山1条6丁目行(南95番)
- JR札幌駅仮設バス乗場
②⑤ 硬石山行(南55番)
②⑥ 定山溪線又は豊平峡温泉行(7番)、藤野4条5丁目行又は豊滝行(7番)

～トピックス～

- 病院長からのご挨拶
- 新任医師のご紹介
- 主な行事・出来事
- リハビリブログ

優

愛全病院広報誌
2025 Spring Vol.20

生命を大切にする心
思いやりを大切にする心
学ぶことを大切にする心



発行元：愛全病院広報委員会



病院長からのご挨拶



高齢者の医療、介護、福祉を提供します

令和7年4月1日付で、愛全病院の病院長を拝命いたしました松原泉です。微力ではございますが、今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

愛全病院は、これまで高齢者を中心とした医療、介護、福祉の提供に尽力してまいりました。私もその一員として、これからの超高齢社会において、医療とケアの両立を率先して実践してまいり所存です。

高齢者は、複数の身体的疾患を有していることが多く、また、栄養面においても経口摂取が困難になるケースが少なくありません。そうした状況においては、経管栄養や中心静脈栄養といった代替的な栄養管理法が必要となります。

さらに、高齢者の多くが認知症の問題を抱える可能性があることも見過ごせません。これらの身体的・精神的課題に加え、生活の質(QOL)といった社会的な側面にも配慮することが求められます。すなわち、医療(cure)だけでなく、ケア(care)の視点を持つことが不可欠なのです。

当グループには、愛全病院をはじめ、介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、グループホームなど多様な介護・福祉施設が揃っております。愛全病院での急性期・慢性期医療を終えた後には、それぞれの高齢者の要介護度や認知症の程度、生活の質に応じて、適切な生活の場への移行を支援しております。その起点となるのが、私たち愛全病院です。

今後も、患者さんとご家族の価値観を尊重し、「その人らしい生活」の実現に向けて、愛全会グループ一体となって医療・介護・福祉に取り組んでまいります。私自身もその先頭に立って尽力いたしますので、よろしくお願いいたします。

病院長 松原 泉



新任医師のご紹介

木下 桂一 先生

2024年9月入職
外来(水曜日 午後)
日本外科学会 認定登録医
日本医師会 認定産業医



半田 洋 先生

2025年4月入職
外来(木・金曜日 午後)
日本内科学会 認定内科医
日本血液学会 血液専門医



主な行事・出来事

◆インターナショナル交流雪合戦

2月22日、当グループの養護老人ホーム静山荘の庭園で、「インターナショナル交流雪合戦」を開催いたしました。札幌にお住まいの外国の方々や留学生等56名が参加し、北海道の文化を感じながら心あたたまる多文化交流(SDGs)のひと時となるよう、愛全会グループの有志が中心となりお手伝いさせていただきました。

澄み切った青空の下、歓声が庭園に響き渡り大きな盛り上がりを見せました。参加者からは感謝の言葉や喜びの声をいただき、笑顔あふれる素敵な一日となりました。



◆ひな祭り

長期で入院される患者様にも四季を感じていただきたく、毎年3月3日のひな祭りに合わせて、1階エレベーターホールに7段飾りのひな人形を設置しています。



色鮮やかな人形が並ぶひな壇に、入院患者様のみならず来院された方々も足を止めて眺められていました。まだ積雪の多い時期でしたが、院内に春の訪れを感じさせてくれました。



◆韓国喜縁（ヒヨン）医療財団ご視察



3月21日、韓国医療法人喜縁医療財団会長・韓国慢性期医療協会会長 金徳鎮(キム・ドクジン)様をはじめとする喜縁医療財団御一行 計11名の方々が来訪されました。愛全会の高齢者医療及び介護サービスに関心をもたれており、愛全病院の他、当グループ施設であるサン・グレイス、アン・ベルアミィ、アビターレ、アビターレアネックスを視察されました。

喜縁医療財団様とは、これからも交流を深め、日韓の医療・介護の発展に寄与してまいります。



◆令和7年度 愛全会グループ入社式

4月1日、62名の新入職員を迎え入社式を行いました。患者様やご利用者様の笑顔のために、日々の業務に真摯に取り組む決意を胸に、緊張しながらも希望に満ちた表情が印象的でした。

研修後、医療・介護の現場へ新たな一歩を踏み出しました。今後も地域に寄り添う支援や医療・介護サービスの提供ができるよう、職員一丸となって努めてまいります。

